

好評につき今年度も開催

参加無料
事前
登録制

令和6年度 第1回

民間技術説明会

ハイブリッド開催

日時

2024年11月18日(月) 13:30~16:25
(13:00受付開始)

会場

中国地方整備局 広島港湾空港技術調査事務所
(広島市南区宇品海岸3-10-28 5階会議室)
※駐車場はありません。公共交通機関をご利用下さい。

定員

ハイブリッド開催
(会場聴講 20名+オンライン聴講 100名)

内容

- ▶調査・点検用水上スライダー「Hy-CaT」
- ▶プレキャスト上部工の鉄骨差込み接合法
～SFIジョイント工法～
- ▶安定計測電波式水位計
- ▶既設栈橋の更新技術(合成床板ジャケット)
- ▶栈橋補強(深梁工法)
- ▶防波堤上部工のプレキャスト製品化



国土交通省

国土交通省 中国地方整備局 広島港湾空港技術調査事務所

CPDプログラム認定:JSCE24-1401[2.5単位]

※土木学会で証明する単位が、各団体のルールにより認められないことがあります。

CPDSプログラム認定:929842[3ユニット](会場聴講者のみ対象)。

本講演会はCPDSの学習履歴申請を主催者が行います。



お申し込みはQRコード または下記URLから



<https://forms.office.com/r/puiCqFWdZT?origin=lprLink>

申込〆切:11月1日(金) 定員に達し次第締め切ります。

【お問い合わせ先】広島港湾空港技術調査事務所 調査課

〒734-0011 広島市南区宇品海岸3-10-28 庁舎4F

TEL:082-250-1902 <http://www.pa.cgr.mlit.go.jp/gicyo/>

令和6年度 第1回 民間技術説明会

民間技術説明会は、中国地方の港湾工事、調査等で活用が期待される民間等で開発された新技術について情報収集や発信の場として開催しているものです。

土木学会CPD制度の継続学習プログラムならびに、全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度（CPDS；会場聴講者に限ります）を申請しておりますので、技術力の向上や効率的な事業展開につなげる場としてもご活用いただけます。どなたでも無料で参加して頂けますので、この機会にぜひお申し込み下さい。

説明会概要

- 調査・点検用水上スライダー「Hy-CaT」** ●（株）東京久栄
栈橋下部や暗渠内等の調査や点検を行うための無人水上艇（USV）の紹介。調査員や潜水士の立ち入り省略。
港湾施設の新しい点検技術カタログ（国土交通省 港湾局）に掲載。
- プレキャスト上部工の鉄骨差込み接合工法 ～SFIジョイント工法～** ●東亜建設工業（株）
鋼管杭の内部に挿入した差込み鋼材と、鋼管杭内部に打ち込んだ中詰コンクリートからなる「差込み部材」を介して、プレキャスト上部工と鋼管杭の荷重伝達を行う接合技術についての紹介。海上作業の省人化・省力化、工程短縮。
（特許第6941660号、特願2023-063494）
（一財）沿岸技術研究センター「民間技術の確認審査」評価証番号23003
- 安定計測電波式水位計** ●（株）マツシマメジャテック
電波式を採用することにより、暴風雨や濁流、堆積泥砂、流速変化の影響を受けることなく、安定した計測が可能となり、同時に濁流で流されるリスク回避を実現した水位計。NETIS登録（QS-200062A）
- 既設栈橋の更新技術（合成床板ジャケット）** ●JFEエンジニアリング（株）
鋼橋の床版で採用されている合成床版を、ジャケット式栈橋の床版へ適用したものの。栈橋の新設工事において床版工事の工期短縮、工費削減、施工時隣接バースの荷役へ影響低減。
NETIS登録（KTK-210014-A） 特許番号 第7342756号
- 栈橋補強（深梁工法）** ●JFEエンジニアリング（株）
既設栈橋の杭に鋼製梁部材を追加することで、耐震強化、船舶の大型化、水深拡大等が対応可能になる栈橋補強工法。従来の増杭やジャケット置換工法と比べ工期短縮、工費低減。
特許番号5136589・6083486・6083487
- 防波堤上部工のプレキャスト製品化** ●共和コンクリート工業（株）
従来、現場打で施工していた防波堤上部工の一部をプレキャスト化することにより、工期短縮、省人化、被災リスク低減、安全性に寄与する、現場のニーズに応える製品群の紹介。

本技術説明会で紹介する新技術を随時募集しています。

詳細は当事務所のホームページをご覧ください。

広島技調

検索

